

新生鳥取環境大学の創生について

これまで10年間の鳥取環境大学の歴史を踏まえながら、更なる飛躍をめざし、鳥取県・鳥取市により大学の学部学科改編、改革を行い、公立化して、新しい大学へと生まれ変わらせます。

新生鳥取環境大学においては、

未来社会の持続的発展を支えるため、環境に恵まれた鳥取のフィールドを舞台に、環境マインドと経営感覚に優れ、ローカルな視点をたもちながら、グローバルに思考し、世界に羽ばたく人材の育成を目指します。

このため、教育内容、大学運営、組織体制について大胆な改革を行います。

環境学部に加え、山陰で初めての経営学部を設置するなど、県内高校生の進路の選択の幅を拡大するとともに、他の公立大学並の学費とすることで、県内の保護者の教育費負担の軽減を図ります。

【新生鳥取環境大学の学部構成】

- 環境学部（環境学科） 138人
- 経営学部（経営学科） 138人